

美波町から日本を元気に

日本の地方をもっと元気にしたい

「未来技術×地方創生検討会」-資料-



株式会社あわえ
代表取締役 吉田基晴

From?

徳島県 美波町

人口6,827人



凡例

- ★ 進出ベンチャー企業
- 罎 新規創業者



ウミガメとITベンチャーと起業家が集う
人口7000人の過疎の町

Who?
**吉田
基晴**



〔主な講演など〕

- 2018年9月25日
財務省 上級管理セミナー
- 2018年9月18日
「IoT推進ラボ合同イベント」(主催IoT推進ラボ・経済産業省等)
- 2018年3月13日
「国土計画シンポジウム 地方へ向かう人々、進化する働き方・暮らし方」
- 2018年3月13日
「国土計画シンポジウム 地方へ向かう人々、進化する働き方・暮らし方」
- 2017年2月18日
「地方創生 チャレンジ ミーティング」
- ※山本幸三内閣府特命担当大臣他と講演
- 2016年10月26日
「全国シティプロモーションサミット 福井」
- 2015年3月4日
「平成26年度 地方再生実践フォーラム 東京」
- 2015年2月7日
「地方創生フォーラム in 高知」
- ※石破茂内閣府特命担当大臣(当時)他と講演

サイファー・テック株式会社
株式会社あわえ 代表取締役
DMO四国の右下観光局 副代表理事
美波町 政策参与
四国大学特任教授

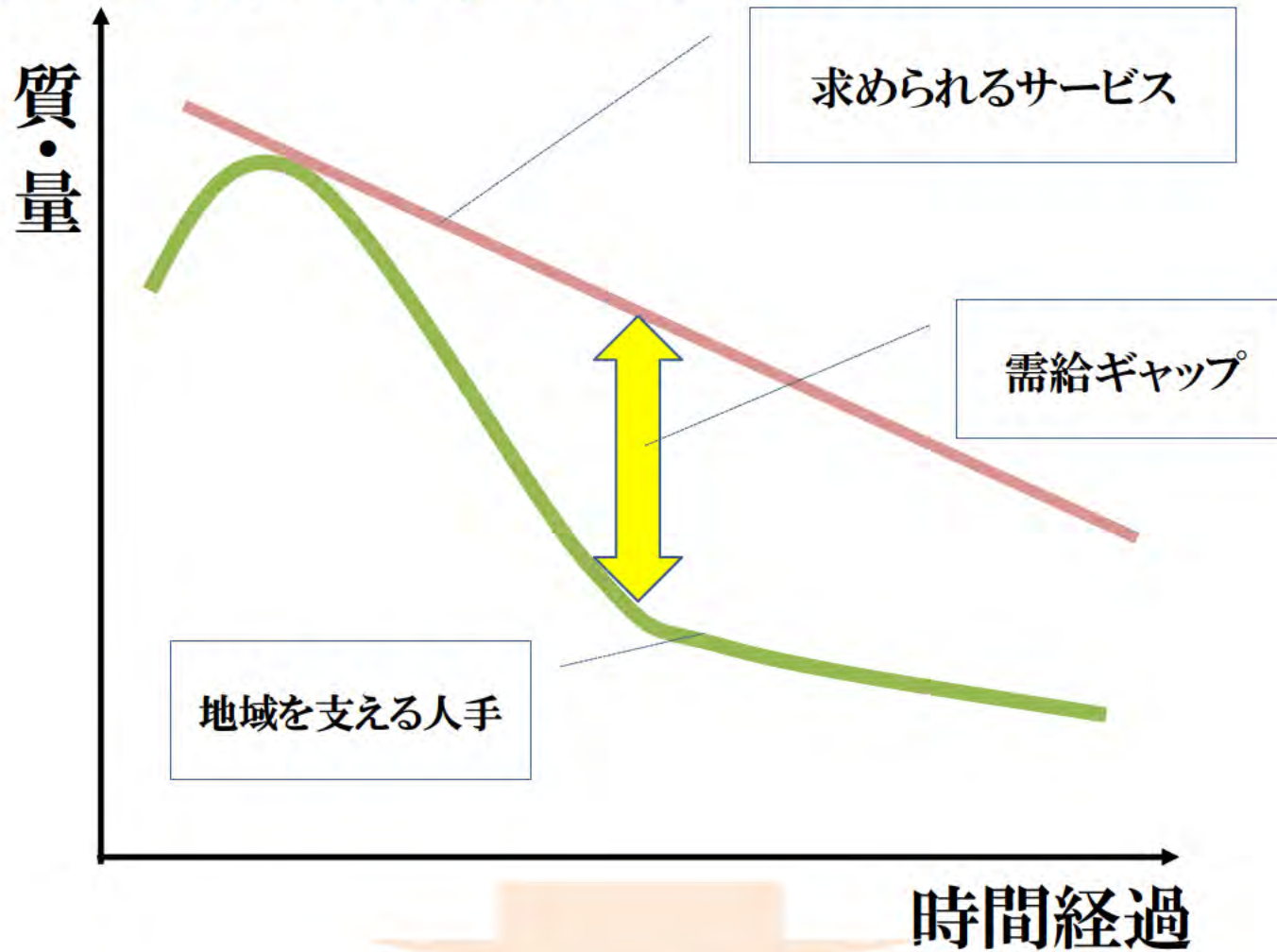
株式会社あわえとサイファー・テック株式会社の代表取締役を兼任
サイファー・テック株式会社(当時 東京都新宿区)は徳島県美波町に**同町初となるサテライトオフィスを開設**し、その後**東京から本社を移転**。地方ならではのワークスタイル「**半X半IT**」を提唱し話題に。
2013年、パブリックベンチャーである株式会社あわえを設立し代表取締役就任。2016年美波町に移住。自らがベンチャー経営者として過疎地進出した経験をベースに、行政や地域住民と共に起業促進・企業誘致や定住支援など地域振興事業に取り組んできた。美波町の地方創生政策参与。

サイファー・テック株式会社
情報漏洩対策・改ざん対策のITベンチャー

株式会社あわえ
地域課題解決にビジネスで取り組む
パブリックベンチャー

自らの、「企業地方移転」「地方移住」体験をベースに
地方振興に取り組んでいます

人口減少社会で起きること



急激な人口減少期の需給ギャップを埋める**技術と担い手を地域に！**

How?

担い手誘致



IoTや無線通信技術など
過疎化地域こそ必要な技術を有する企業と
技術者を誘致



東京から進出したIoT関連企業が、美波町と共にIoT/通信技術を核とした「減災・見守りソリューション」を開発

地域の課題

- ✓ 南海トラフ大地震に伴う津波の減災対策の課題



IoT関連企業の課題

- ✓ テクノロジーは有しているが、実践的ソリューションに至っていない

産・官・学連携で減災システムを開発



※2017年11月4日NHK6時のニュースより

東京から進出したIoT関連企業が、IoT/通信技術を核とした「アウトドアスポーツイベント省力化サービス」を開発

地域の課題

- ✓ トライアスロンやマラソンイベントの運営負荷を下げたい



IoT関連企業の課題

- ✓ テクノロジーは有しているが、実践的ソリューションに至っていない

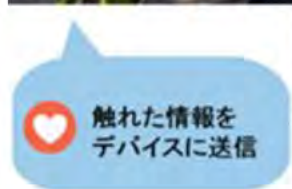
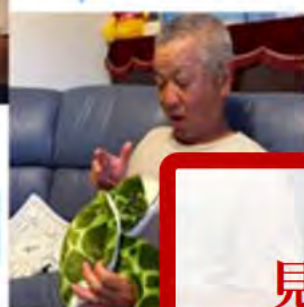
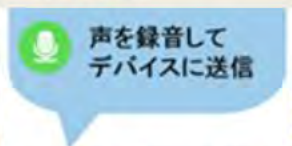


産・官連携でイベント省力化システムを開発





IoT等の技術と地域のかげ算を生み出す 人材を育成



**津波避難
シミュレーションアプリ**

**独居高齢者
見守りIoTぬいぐるみ**

都市と地方の垣根を越える教育

「2拠点就学」 少子化社会の新たな教育を創造する



徳島県美波町立日和佐小で、教科書を音読する勝君(仮名、左)＝7日

区と結んだ合意の下で、勝君のデュアルスクールが実現した。それでも、学校間で成績や健康状態の記録などをやりとりする手続きが必要。勝君が日和佐小に在校していた間は、徳島県が小学校に派遣した非常勤講師が東京都の小学校との連絡や勝君の学校生活をサポートした。いずれは学校間の手続きをなくし、年間に複数回の自由な行き来を可能にするのが県側の目標だ。県教育委員会の担当者は「デュアルスクールの事例が増え、将来的に移住希望者が出てきてくれれば」と語った。

地方と都市 自由に「転校」

徳島県 全国初「デュアルスクール」

多様な価値観 移住者増に期待

地方と都市の二つの学
を自由に「転校」するこ
で、子どもが双方の良さ
を知り、多様な価値観を育
機会をつくらうと、徳島県
が「デュアルスクール」の
取り組みを試験的に始め
た。県は全国初の試みとし
ており、往来する家族が増
え、移住者・人口増につな
がることを期待している。
徳島県美波町立日和佐小
小。10月、東京都内から短期
間限定で来た2年生の勝君
(7)「仮名」が、国語の授
業で教科書を大きな声で音
読していた。休み時間には
校庭で同じクラスの友達と
走り幅跳びをして遊んだ。
さんの住民票がある東京都

全国知事会
第10回 先進政策大賞

担い手づくり



美波町の

社会動態人口増にも貢献

企業・起業家が続々美波へ

東京

大阪

美波町

2012年～で17社(県内最多)進出



※出典 徳島県人口移動調査

過疎地でも可能

過疎地だからこそできる

地域振興モデルを構築

美波モデルを全国へ

自らが実践した過疎地の振興施策を全国へ展開



AWAE TRAINING PROGRAM

行政担当者向けの研修



AWAE FIELDWORK SERVICE

サテライトオフィス誘致をスタートする為のコンサルティング



北海道浦幌町



岩手県八幡平市



徳島県海陽町



神奈川県小田原市



神奈川県真鶴町



沖縄県糸満市



静岡県南伊豆町



徳島県美波町



秋田県大館市



熊本県菊池市



熊本県天草市



静岡県袋井市

技術を持った若者が過疎地に
その現象がついに映画に！

2019年4月～劇場公開

関口知宏 (主演)

宇崎竜童

柏原収史

眞嶋優

上田結

三木くるみ

石丸佐知

大内田悠平

野田久美子 他

監督：明石知幸

撮影：赤川修也

プロデューサー：天野真弓

製作プロダクション：エリセ

カンパニー

© ポンコツ商会



会社を田舎へ移す！
そこには、『便利』より
『大切なもの』があった

ちいさな町に奇跡を起こした、
日本一にぎやかな過疎地の
再生と感動の物語。

関口知宏 宇崎竜童 柏原収史 田中幸太郎 岩崎加根子 宮川一朗太 眞嶋優 上田結
三木くるみ 伊藤祐輝 大内田悠平 野田久美子 石丸佐知

原作：ポンコツ商会 / 企画協力：株式会社あわえ / 特別監修：Aruthmer / 特別協力：復興県 美波町
脚本・監督：明石知幸 / プロデューサー：天野真弓 / ラインプロデューサー：中野真美子 / 撮影：赤川修也 / 原案：川本七平 / 助演：神野公彦 / 音楽：高木紗代子 / 編集：酒崎千恵子 / 監修：渡辺大津 / 音響効果：佐藤祥子 /
助監督：村上崇寛 / スクリプター：押田智子 / 衣裳：宮藤 幸 / ヘア・メイク：鈴木佳恵 / 制作担当：金子拓也 / 制作プロダクション：エリセカンパニー / 配給・宣伝：マジックアワー / エンディング曲「花嫁」カペル・POUL
2019年 / 日本映画 / 108分 / 5.1ch / DCP / 原案本：講談社「本社は、田舎に帰る」吉田盛博